

● 製品の特徴 (Feature)

- ☑ 耐久性: 85°C 2,000h (リップル重畳)
- ☑ 電圧: 350V_{dc} ~ 450V_{dc}
- ☑ 静電容量: 2,700 μ F ~ 12,000 μ F
- ☑ サイズ: ϕ 63.5 \times 105L ~ ϕ 89 \times 190L
- ☑ RWRシリーズを高リップル化

● 製品体系 (Product Chart)

- ☑ RWE, RWQ, RWR \Rightarrow RWJへの置き換えを推奨

*85°C2,000h系列の高リップル特化

RWE

- 85°C2,000hrs
- 標準品
- 22.5Arms/120Hz
(350V12,000 μ F, ϕ 89 \times 155L)

Since 1989

RWQ

- 85°C2,000hrs
- 小形化
- 29.1Arms/120Hz
(350V15,000 μ F, ϕ 89 \times 155L)

Since 2009.05

RWR

- 85°C2,000hrs
- 高リップル化
- 34.9Arms/120Hz
(350V15,000 μ F, ϕ 89 \times 150L)

Since 2013.11

NEW

RWJ

- 85°C2,000hrs
- 高リップル化
- 40.1Arms/120Hz
(350V12,000 μ F, ϕ 89 \times 150L)



Since 2021.09

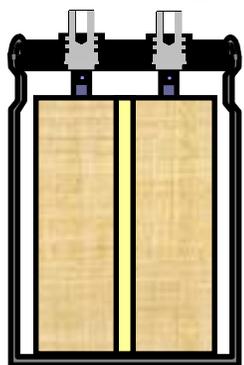
● 推奨用途 (Recommended Application)

- ☑ 高リップルが求められるインバータ用途
- ☑ 汎用インバータ
- ☑ 産業機器向けインバータ



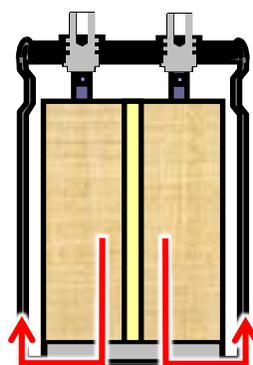
● 製品の利点 (Advantage)

従来構造



電解紙張り出し

放熱構造



陰極箔張り出し

- ☑ **構造:** 素子底面に陰極箔を張り出し
- ☑ **ケース:** 陰極箔とケースの接触による放熱効果

☑ RWJの2つの利点 (RWR比)



- ① **小形化**・・・同リップルベースで小形
- ② **高リップル化**・・・同サイズで高リップル

従来品

RWE

従来品

RWR

NEW

RWJ

【要素技術ポイント】

アルミ箔(-)

- ・箔張り出し構造
(放熱構造)

アルミ箔(+)

- ・低損失箔
(高リップル at 120Hz)

電解液

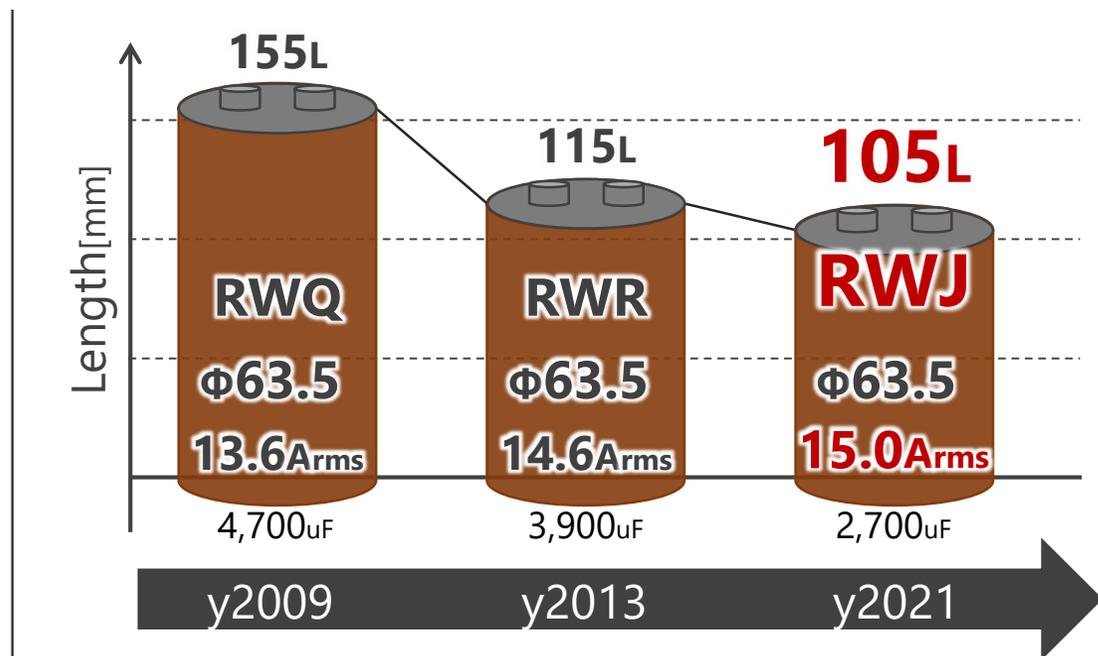
- ・低抵抗電解液
(高リップル at 120Hz)

● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

- ➔ ① 小形化 「機器の小形/低背/軽量化」
 ② 高リップル化 「長寿命化/部品点数削減」



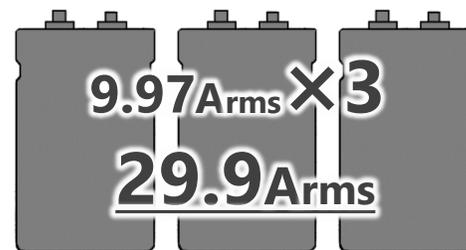
☑ L寸法 比較 (450V, 寸法:φ63.5, リプル電流13.0Arms以上)



☑ 部品点数削減 (450V, リプル電流30Arms)

RWQ

450V 3,300uF (φ63.5×115L)
9.97Arms/pc



RWJ

450V 2,700uF (φ63.5×115L)
15.0Arms/pc



● 得られるメリット (Benefit/Evidence)

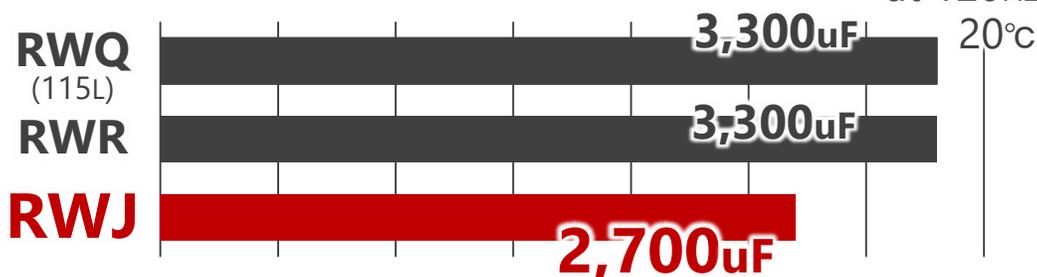
① 小形化 「機器の小形/低背/軽量化」

➡ ② 高リップル化 . . . 「長寿命化/部品点数削減」



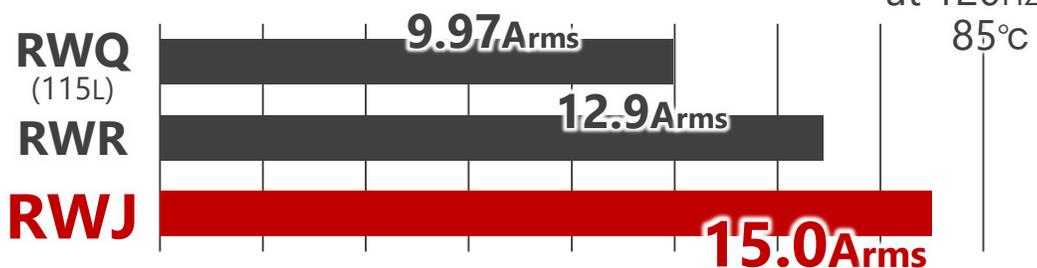
☑ 静電容量 比較 (450V, φ63.5×105L)

at 120Hz
20°C



☑ リプル電流 比較 (450V, φ63.5×105L)

at 120Hz
85°C



☑ 推定寿命 比較 (450V, φ63.5×105L)

*環境温度: 40°C

